



フランク・ブラングィン《松方幸次郎の肖像》1916年 国立西洋美術館所蔵（松方幸次郎氏ご遺族より寄贈）
© David Brangwyn

2017年11月21日

国立西洋美術館

国立西洋美術館、フランク・ブラングィン《松方幸次郎の肖像》を新収蔵

国立西洋美術館（所在地・東京都台東区上野公園、館長・馬淵明子）は実業家・松方幸次郎氏（慶応元年12月/1866年1月～1950年）のご遺族より、イギリス人画家フランク・ブラングィン（1867～1956年）による油彩画《松方幸次郎の肖像》をご寄贈いただきました。松方の美術品収集のアドバイザーであり、よき友人でもあったブラングィンによって描かれた本作は、松方幸次郎の肖像画としてもっとも有名な一枚です。

国立西洋美術館は2018年に『松方コレクション西洋美術総目録』（仮題）上下2巻の刊行を目指しており、第1巻に本作品を収録いたします（一般書籍として平凡社より発売予定）。また2019年には開館60周年を記念して松方コレクション展の開催を計画しており、同展覧会において収蔵後の初披露を実施する予定です。

■作品の概要

フランク・ブラングィン（1867～1956年）

《松方幸次郎の肖像》

1916年

油彩、カンヴァス

73.8 x 84.0 cm

画面右下にモノグラムにて署名・年記：FB/1916

裏面に書き込み：Painted in one hour（1時間で描かれた）

国立西洋美術館所蔵（松方幸次郎氏ご遺族より寄贈）

来歴：

松方幸次郎が画家から直接入手；松方家；ブリヂストン美術館に寄託；国立西洋美術館に寄託；2017年10月、松方幸次郎氏ご遺族より国立西洋美術館に寄贈。

展覧会歴：

『旧松方コレクション特別展覧会』（1953年、ブリヂストン美術館）；『第2回旧松方コレクション展』（1955年、ブリヂストン美術館）；『松方コレクション名作選抜展』（1960年、国立西洋美術館）；『松方コレクション展』（1989年、神戸市立博物館）；『フランク・ブラングイン展』（2010年、国立西洋美術館）；『西洋近代絵画と松方コレクション』（2014年、鹿児島市立美術館）；『松方コレクション展』（2016年、神戸市立博物館）。

文献：

国立西洋美術館編『松方コレクション西洋美術総目録（仮題）』第1巻（2018年に刊行予定）に収録予定。

■松方幸次郎（慶応元年12月/1866年1月～1950年）

明治の元勳・松方正義の三男。川崎造船所（現・川崎重工業株式会社）の初代社長をつとめた。商用で渡航したヨーロッパで1916（大正5）年頃から美術品を収集、その数は西洋美術作品、浮世絵を合わせて約1万点に及ぶと言われる。購入作品のうち、日本に発送されずにフランスに残されていた作品をめぐり、戦後日本・フランス両政府の間で返還交渉が行われ、コレクションの受け皿として国立西洋美術館が設立された。

■お問い合わせ

国立西洋美術館 広報事務局

株式会社 ユース・プランニング センター内

Tel：03-3406-3411 E-mail：nmwa(at)ypcpr.com

（受付時間：平日 午前10時～午後6時）